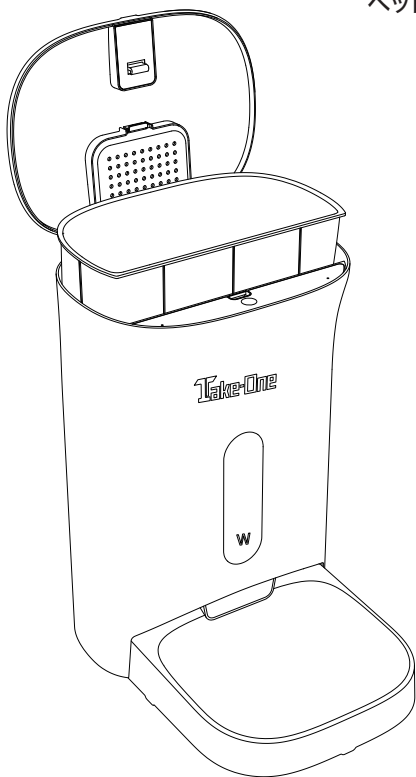


Take-One
Take one, get smart

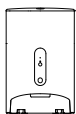
取扱説明書

ペット自動給餌機

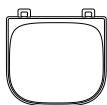
P1Lite



同梱内容



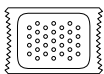
1. 給餌器本体



2. フードトレイ(水洗い可)



3. 電源アダプター



4. ドライパック

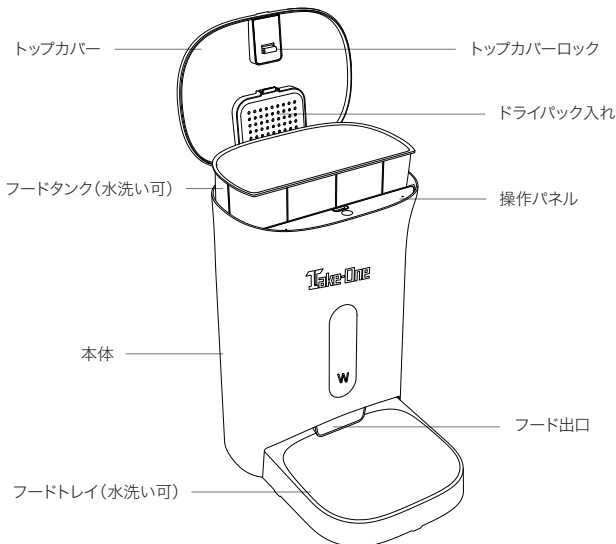


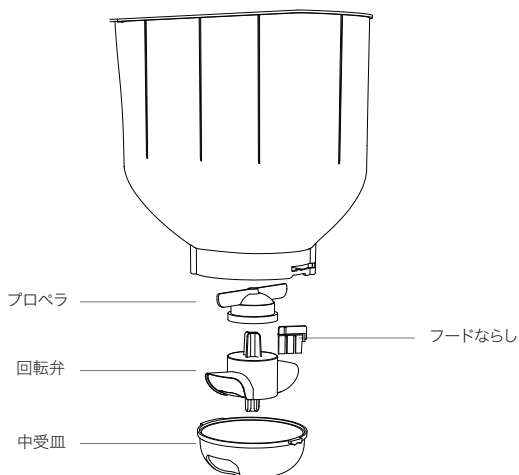
5. 製品説明書



6. クイックガイド

各部説明





本体仕様

製品名称	P1lite自動給餌器 (WiFiバージョン)
製品番号	P1lite
製品サイズ	317mm*240mm*370mm(フードプレート含)
包装サイズ	195mm*245mm*390mm
材質	食品レベルABS
重量	約2.6KG
対応フードサイズ	ドライペットフード5~15mm
ペットの種類	小型犬/猫
フードタンク容量	4.5L
電源	アダプタDC5V1A/単1アルカリ乾電池3本
電圧/電流	DC5V/1A
定格出力	2.5W
ワイヤレス接続	WiFi-2.4G
動作温度	5°C~50°C
生産国	中国

ご使用前に

カバーの開け方

スイッチを人差し指で押さえ、上に持ち上げるとふたが開きます。

ドライパックを取り付ける

トップカバー裏のドライボックスを開け、ドライパックの透明包装紙をはがし、ドライパックをドライボックスに入れて閉めてください。

電源を入れる

① 電池：本体下部の電池カバーを開け、単1アルカリ乾電池3本を入れ、電池カバーを閉めてください。

注意：通常のアルカリ乾電池を使用してください。機械に影響を与えない為、仕様やモデルの異なる乾電池を混在させないでください。

② 電源：本体下部の電源インターフェースに電源アダプターを挿入し、電源コードをスロットにはめ込みます。

フードトレイの取り付け方

① 本体を少し後方に傾け、フードトレイのバックルを本体裏面の溝に合わせてはめ込むとフードトレイが取り付けられ、また、取り外すことができます。

② ペットフードを入れる

③ トップカバーを開けてドライフードをフードタンクに入れ、トップカバーを閉めます。

注意：この製品は、5～15mmの乾燥したペットフードに適しています。食品の詰まりを防ぐため、特殊な形状の食品やフリーズドライ食品は使用しないでください。

給餌テストのお願い

① フードタンクとフードトレイを清掃する。

② フードをフードタンクに入れ、操作パネルで操作し給餌する。

③ 5～10回ほど手動給餌を行い、実際の1回あたりの給餌量を測定する。

④ 「TakeOne Home」アプリをダウンロードして、アカウント登録を行う。

(本製品はアプリを使用して設定、操作を行えます)

⑤ 本製品とアプリをWi-Fiを使用して連携する。

⑥ 5～10回ほど手動給餌を行い、実際に給餌されるかを確認する。

本体の設置に適している場所

- ①床面が平らで安定する場所、
電波干渉が起りにくい場所に置いてください。
- ②壁際・窓際ではない場所(接続障害が起こる恐れがありますので、ある程度離して設置してください)。フローリングなど、硬く平らで段差がない場所。
- ③できるだけ広く、障害物の少ない場所。
- ④湿気が少なく、直射日光が当たらない場所。
- ⑤電子レンジなどの電磁波を発生する家電が近くにない場所
(5～10m程度離す)。

- 本体の電源を一度切り、30秒程待機してから再度電源を入れる。
- アプリから「デバイスを削除」を選択し、アプリのインストールとログインを再度行う(アカウントは削除されません)
ルーターの設置場所を変更する(24Pをご参照ください)。
- 無線ルーター本体の再起動をする(お使いのプロバイダーサービスから貸出ししているルーター機能付きのモデム、またはメインのルーター機器の取扱説明書をご確認ください)

- 無線ルーター本体の再起動をする(お使いのプロバイダーサービスから貸出ししているルーター機能付きのモデム、またはメインのルーター機器の取扱説明書をご確認ください)

※再起動完了後、あらためて接続を行ってください。

- 無線ルーターのファームウェアをアップデートする
(お使いのプロバイダーサービスから貸出ししているルーター機能付きのモデム、またはメインのルーター機器の取扱説明書をご確認ください)

※アップデート完了後、あらためて接続を行ってください。

- ルーターのセキュリティ設定により認識されない場合(外部アクセスを拒否する設定がされていないかルーター機器の取り扱い説明書をご確認ください)。
- 回線が混み合いやすい時間帯を避ける。
- 10台以上接続している場合、接続機器を減らす。
- 二重ルーター状態のため、接続がされていない場合(ルーター構成を見直してください)。
- すでに他のユーザーが連携している場合。
- ルーターの適合が合わない場合(別なルーターを設置し、再度接続をお試しください)。
- WIFIルーターを使用せず、スマホ2台でテザリング機能を活用して動作確認する。

本体操作

アプリ設定給餌予約

設備が正常に接続された後、アプリで給餌予約を設定すると、給餌器は設定された予約に従って毎日自動的に給餌し、時間内にメッセージを送信することもできます。

ネットワークのリセット

ネットワークを変更する場合は、操作パネルのボタンを 5 秒間押し続けて、設備がピープ音を鳴らすのを待ちます。LINK インジケーターが青色に点滅します。アプリを使用して再接続してください。

アプリリモート給餌

アプリを開き、給餌機能を選択し、給餌する回数を設定し、[今すぐ給餌] をクリックしてリモートで給餌します。

ご注意: 電池の使用時、リモート使用はサポートされていません。

手動給餌

装置のカバーを開けてボタンを押すと、タンクから1回につき約10gの手動給餌を行うことができます。もっと多くの必要な場合は、操作を繰り返します。

Bluetoothを使用して接続

事前の準備

1. ご使用のスマートフォンの「Bluetooth」と「位置情報」をONにしてください。
2. P1 Liteとルーターの距離は3m以内を推奨します。
3. 操作パネルのボタンを 5 秒間押し続けて、設備がピープ音を鳴らすのを待ちます。LINK インジケーターが青色に点滅します。APPを使用して再接続してください。

操作

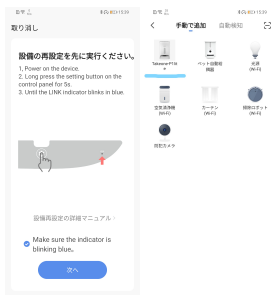
1. デバイスを追加

「マイホーム」で「デバイスの追加」または右上の「+」をクリックします。



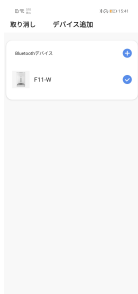
2.機械の検知

P1Liteが検知されて、次へのボタンをクリックしてください。



3.追加機器の確認

「全てのデバイス」で追加したい機器が表示されていることを確認して、「Bluetoothデバイス」の「+」ボタンをクリックします。



4.Wi-Fiパスワードを入力

ご使用の2.4GHzのWi-Fiを確認後、「Wi-Fi名称」(SSID)や「パスワード」を入力してください。

*給餌機は5GHzのWi-Fiをサポートしていませんので、2.4GHzのWi-Fiを使用してください。



4.接続待機

(1)接続が完了するまで約30約かかります。v



(2)接続が完了後、「デバイス追加に成功しました」の画面が表示されます。「完了」をクリックします。接続が完成です。



ランプの種類

	オフ状態	通常動作
STATE ○	赤いライトが点滅	食糧不足
	安定した赤色光	電池電源不足
LINK ○	オフ状態	電池で動く
	青いライトが点滅	WiFi接続中
	安定した青色光	WiFi接続正常

よくある質問

故障現象	原因分析	解決方法
フードタンクが取り付けられない	回転弁が正しく取り付けられていない	回転弁を正しく確認して取り付ける
給餌器異常をアプリが提示	フードタンクの中に異物がある	タンク内の異物を片付ける
	ペットフードが適していない	サイズに合ったペットフードに変更する
	光電センサーの故障	アフターサービスに連絡して対処する
	モーターの故障	アフターサービスに連絡して対処する
フード出口からフードが出てこないことをアプリが提示	フードトレイに食べ物が多すぎる	排出口に溜まったペットフードを脇に置き、給餌計画を見直して給餌量を減らす
	フード取り出し通路より詰まる	サイズに合ったペットフードに変更する
	フード出口が異物で詰まる	フード出口の異物除去する
	フード取り出し通路が汚れる	柔らかい乾いた布でフード取り出し通路を清潔する
	赤外線ビーム管の故障	アフターサービスに連絡して対処する
給餌器の食糧不足をアプリが提示	ペットフードの不足	新しいペットフードを補充した後、手動給餌を行う
	フードタンクの取り付けエラー	フードタンクを取り出して部品が正しく取り付けられているか確認してください
給餌器のオフラインをアプリ提示	電池電源モードに入っている	停電が発生していないか、電源アダプターが差し込まれていないかを確認してください。
	ネットワークの異常、若しくはWiFiが交換/アップグレードされている	自宅のWiFiが正常かどうかを確認し、ネットワークを再設定する
	本体マザーボード(主基板)の故障	アフターサービスに連絡して対処する

機器の清掃とメンテナンス

電源を切る

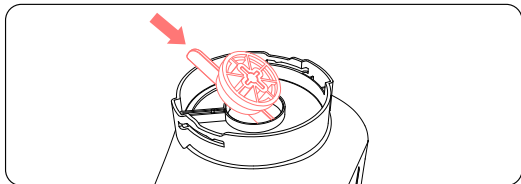
清掃の前に、電源プラグを抜き、または電池を取り外してください。

フードタンクの清掃

- ①フードタンクを取り出したら、底を上にして回転ボックスを手で持ち、時計方向に回してねじを外します。
- ②回転弁、フードならし、プロペラを取り出します。
- ③タンクとすべての分解部品を水ですすぎます。製品の表面を傷つけたり、性能に影響を与えたりしないように、金属製の台所用品や研磨剤入りの洗浄剤を使用して洗浄しないでください。
- ④清潔後は乾いた柔らかい布で全体を拭き風通しの良い場所で完全に乾かしてください。

フードタンクの設置

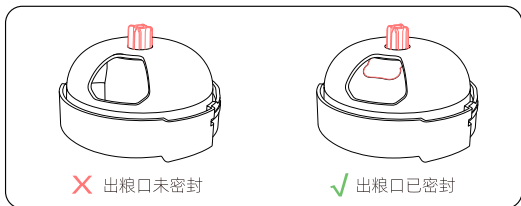
- ①フードタンクを取り出したら、底を上にして回転ボックスを手で持ち、時計方向に回してねじを外します。



- ②回転弁とフードならしを取り付ける。(十字の向きにご注意)

- ③中受皿の小バックルをフードタンク底部の小スロットに合わせ、手で持って反時計回りに回して、「カチッ」と音するまで回します。

注意：タンク内の部品の取り付けが不適切な場合、正常にフードが出てこなくなります。



食器の洗浄

フードプレートを水で洗った後、柔らかい乾いた布で完全に乾かします。

本体の清掃

柔らかい乾いた布で本体の内側を拭いてください。本体は防水ではありません。湿った布で拭かないでください。

ドライパックの交換

トップカバーの乾燥ボックスを開き、ドライパックを新しいものと交換します。1～2ヶ月ごとにドライパックを交換することをお勧めします。

乾電池の交換

電源プラグを抜き電池底ふたを開けて新しいアルカリ乾電池3本と交換してください。

ペットフードの交換

- ①フードタンクを取り出し、タンクに残っているフードを空にし、新鮮なペットフードを入れて、手動給餌を行います。
- ②ペットフードは、賞味期限を超えて使用しないでください。

※器具の定期的な清潔とメンテナンスは、器具の耐用年数を延ばし、ペットフードの鮮度を向上させるのに役立ちます。

お願い

ご購入者様不明の製品(オークション・フリマサイト・リサイクルショップなど)につきましては保証対象外とさせていただきます。それでも修理をご希望の場合は、有償で修理を承ります。

保証書は再発行いたしませんので、内容を正しくご記入のうえ、ご購入明細と合わせて大切に保管してください。

送料は初期不良と判断した場合弊社が負担いたします。通常の保証修理の際に、場合により配送費のご負担をお願いすることがございます。保証期間経過後につきましては往復配送費のご負担をお願い致します。

保証期間外の修理の際に、先に着払いで発送いただいた場合は、発送費用を別途ご請求いたしますのでご注意ください。

修理の際は、**フードタンク・フードトレイを清掃**してからお送りください。異臭の原因となります。

よくある質問

本体はご購入より1年間の製品保証となっております。付属品6ヶ月となります。消耗品は初期不良を除き保証に含まれません。

保証期間中に正しく使用されていたにも関わらず故障が発生した場合は、カスタマーサポートへ修理をご依頼ください。

弊社へお送りいただき、不具合症状が確認できた場合には無償修理いたします。初期不良の場合につきましても一度弊社へお送りいただき、不具合症状を確認できた場合に交換などの対応をさせていただきます(ご購入日から2週間以内にお送りください)。

保証期間経過後の修理につきましてもご相談ください。※有償修理となります。本製品の保証範囲は日本国内に限り、有効です。

保証期間内であっても、以下の状態を確認した場合、保証対応は致しかねます。注文番号が不明など、ご購入者様の証明ができない場合。製品への改造などが加えられている場合。

使用方法の誤りなど、お客様ご自身の原因による故障の場合。

製品のお手入れ・清掃など取扱説明書に記載されているメンテナンスを行っていないと判断される場合。落下など、外部からの衝撃による故障の場合。

水没や火元などが原因とされる故障の場合。

天災(地震・風水害・落雷など)が原因の故障の場合。

ペット自動給餌器 Take-one P1 保証書

お客様	お名前	
	ご住所	〒
	電話番号	() -
	お買い上げ日	年 月 日
販売店名・電話番号		
		電話 () -

テイクワンテクノロジー株式会社
〒060-0001 北海道札幌市中央区
北1条西7丁目1-15あおいビル
メールアドレス：
customer@take1tech.com
Take-One公式LINE@ID：
@547dyshh

受付時間：
9:00~12:00,13:00~18:00
月曜日~金曜日
(祝日・年始年末・お盆除く)



保証期間：ご購入より1年間 / 消耗品は含まれません。